

GCUS下水道海外ビジネス展開共同研究

下水道グローバルセンター（GCUS）活動の一環として、平成21年7月から昨年12月まで、当機構と民間企業で下水道海外ビジネス展開に関する共同研究を実施し、成果をとりまとめた報告書、パンフレット「下水道海外ビジネス展開に向けて～課題と提案～」を発行しました。

1. 共同研究の目的

国際協力活動に必要な技術等に関する調査や情報の共有・発信等を行い、対象国やその地域のニーズに合った事業等を展開するための本邦技術の活用支援を行うことを目的に実施した。

2. 研究内容

●平成21、22年

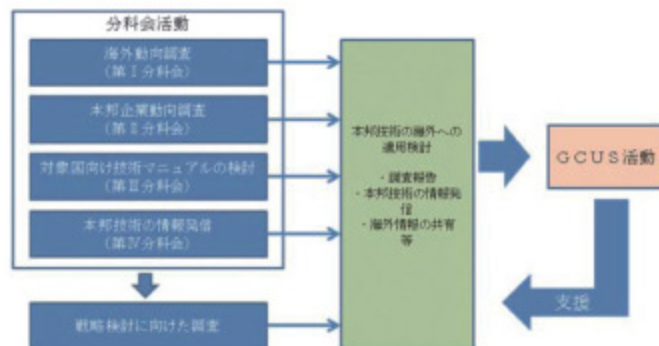
参加企業18社と国際社会における下水道海外ビジネス展開の現状分析、本邦企業の海外ビジネス展開の実績把握、海外ビジネス展開における当該国の制度上の課題について分科会を組織して、海外動向調査、本邦企業動向調査、対象国向け指針の検討、本邦企業技術情報発信（英文パンフレットVol.1, Vol.2作成）を行った。

●平成23年

新たに2社が参加し、20社と下水道海外ビジネス展開に関する情報共有と本邦企業情報発信（英文パンフレットVol.3作成）等を行うとともに、これまでの調査等で把握した現状と課題等や現在のGCUS等における様々な支援や協力等を踏まえて、共同研究各社にアンケート調査を実施し、今後のGCUS活動等を充実させるための提案等を整理するなど、今後の戦略検討に向けての調査を行った。

アンケート項目

- (1) これまでの対応等を踏まえての各企業が抱えている課題や、国や公共団体、GCUSへの今後に向けての提案
- (2) これまでのプロジェクト形成や海外とのネットワーキングのためのGCUS活動に参加した経験を通じての具体的な改善点や提案
- (3) 国や地方公共団体といった公的なセクター同士で又は大学等の研究機関同士での二国間交流、或いはこれらの機関による国際標準化活動が、民間企業の市場獲得の支援になること



共同研究報告書



英文パンフレットVol.3



パンフレット「下水道海外ビジネス展開に向けて～課題と提案～」

研究成果については、GCUS等関係機関に配布し、下水道海外ビジネス展開を充実させるための活動等に活用してもらうことを予定している。